

## 8-8 SGS 7期生のボランティア活動

### 1. はじめに

SGSの7期生が集まり、SGS-7というグループを結成した。

メンバーは、巽、野村、村井、木村、庄司、高島、藤原、油井、女性3名、男性5名の構成で、SGS-7として「野草の研究」を研究テーマとした。

「野草の研究 2011年3月 神戸シルバー大学院レポート20 より抜粋」

「野草の研究」を開始した当初は、どの方向に進むのか、実際に何をするのも分からない状態だった。活動を開始するに連れ、徐々にその方向性が見え始め、その集約としてこのレポートを纏めていった。

レポートは「野草の研究—野草の有効活用（学ぶ・食べる・遊ぶ）」といった3つの視点からのレポートとした。

・・・野草は、人間にとっては雑草となる場合もあり、農業にとっては厄介者ともなる。

私達が子供の頃、自然がまだいっぱいあった。そして知らず知らずの内に、野草が遊び友達になり、季節感を十分に発揮し、小さな花を精一杯つけて懸命に生きていたことが思い出される。しかし現在の若い父母や子供たちには、その恩恵は少なくなり、かつて覚えていたはずの野草の知識も、関心もなくなりつつあるように見える。

野草研究チームのメンバーは(学ぶ、遊ぶ)の視点から派生して、「野草の名前を覚えよう」「野草の知識を知ろう」「野草で遊んでみよう」をテーマに、(野草かるた)と(野草クイズ)のスゴロクを作成した。作っただけでは勿体ない。当初なかった計画であったが、これをツールとして子供達に野草について知らせたい、生物多様性など環境学習の一助にならないか、と思いついた。

この活動のため、[野草クラブ]を立ち上げ、NPO法人、「グループわ“の環境部会に登録し、広く活動していこうと考えた。その結果、独自に動いた児童館への出前講座とともに、”グループわ“が運営委託を受けている、”こうべ環境未来館”事業を通じて、小学生やその親を対象にした「KOBEC子どもエコスクール」、児童館への出前講座「KOBEC子どもエコチャレンジ 21」への登録、小学校授業の一環としての「自然環境体験学習」への参加、”グループわ“のイベント“かえっこバザール”への参加を行い、さらに児童館の先生へのススキでバツタ作りの指導も行っている。このバツタ教室は東北支援時にも活かされてる。

子供たちから、楽しかった、もっと知りたい、野草をさがす、季節の花をさがしたいなど、すばらしくありがたい感想をいただいている。ボランティア活動は徐々に活発になりつつある。

### 2. 野草スゴロク、野草カルタの仕組み

野草スゴロクは、野草の名前と写真、特徴を知らしめるため、カルタの読み札を基本にした、おおよそ3択形式のクイズ、スゴロクゲームとなっている。スゴロクで覚えた写真、特徴の記憶から、次に野草カルタを通常のカルタと同様にゲームを行う。一般に子供たちは、10分~20分程度で飽きてくるが、この方式は、内容がつながり、身体も、声も使うので2時間程度のプログラムとなっている。

問題 12 ・野草の名前を当てましょう  
カラスノエンドウ・ハナニラ・ナンバンギセル

(1)	(2)	(3)
		
・ススキ、ミヨウガ、サトウキビの根に寄生します 何番の野草のことを言っていますか		

3. カルタの読み札は、完全自作オリジナル

現在、春編と夏秋編の2種類、約100枚のセットとなっている。この野草の選定と、読み札の作成は、SGS-7、野草研究チーム全員が、約半年かけて、改訂を繰り返し作成した。読み札を、できるだけ5.7.5調で特徴を言い表す。結構大変かつ面白い作業であった。まだまだ、未完成が残っている。

4. 子供たちから、いただいた感想文（一部の事例）

近所の草や花をみつけたい、さがしたい。 ハナのカルタを作る。

お花を覚えて、ママに教える、先生に教えたい、草博士になる

草の勉強をもっとしたい、覚えたい、野草と友達になりたい (児童館1~3年生より)

「とても楽しかったです。(いろいろやったけど、) いちばんたのしかったのは、かるたとすごろくです。また、夏休みにかぞくといっしょに(未来館に)いきたいと思います」

「このあそびは、スゴロクとにしています。サイコロをふった目だけすすみます。ここまで同じです。とまったところにクイズがあります。そのクイズをこたえながら行くのです。わたしは×より○のほうがおおかったです。たのしかったです。」

「カルタはお花のえがかいてあって、もじもかいてあるよ。たのしかったよ。」

「もっと草花、木、しょくぶつのことをしりたいです。つぎはかぞくでいきたいな」

「すごろくをしました。お花の名前をたどっていきました。はん(1班)でしました。とてもたのしかったです。じかんがあまってもう一回しました。」

「今日へやでスライドで花の名前をしまったよ。いっぱいしゅるいの花があったよ。その、おしえてもらった花を家の近くでみたいな~と思っています」(小学校3年生、未来館で実施後の壁新聞より)

訪問先	内容	訪問年月日	児童数
1 東須磨児童館	出前教室	2010/7	27人
2 かえっこバザール	“わ”イベント参加	2010/8	10組(25人)
3 細田児童館	出前教室	2011/2	25人
4 長田児童館	出前教室	2011/3	24人
5 環境未来館(木津小)	自然環境体験学習参加	2011/4	60人
6 高倉台児童館	出前教室	2011/8	26人
7 かえっこバザール	“わ”イベント参加	2011/8	8組(約20人)
8 大黒児童館	出前教室	2011/8	35人
9 高倉児童館	出前教室	2011/9	3人(教師のみ)
10 新生保育園	出前教室	2011/10	28人
11 環境未来館(南五葉小)	自然環境体験学習	2012/3	90人
12 環境未来館(狩場台小)	自然環境体験学習	2012/4	60人
13 かえっこバザール	“わ”イベント参加	2012/8	12組(約24人)
14 旗塚児童館	出前教室	2012/8	62人
15 旗塚児童館	ススキバツタ指導会	2012/9	19人(教師、児童)
16 あさひ児童館	出前教室	2012/8	44人(児童、教師)
17 月が丘学童保育コーナー	出前教室	2012/8	16人(児童、教師)

6. 活動状況写真



児童館の児童たち  
かえっこバザール



ススキのバッタ



**あさひクラブ(西区)**

**野草について：スゴロク、カルタであそぶ**

- とき 平成24年8月29日(水)
- ところ あさひ児童館
- 参加者 参加人数:メンバー32人、サポーター12人
- 内容 しあわせの村、シルバーカレッジ野草クラブの方々にお世話になりました。  
実際に実物の野草をみたり、DVDを見る、スゴロクやカルタを通してより一層草花に関心を持つ
- 感想 女の子1年～5年生までの参加としました。  
全員女子ということもあり、おちついてスゴロクやカルタ、又、DVDを見ることができました。  
女の子らしいやさしい草花に触れることができよかったと思います。



環境未来館にて



かわいい、幼稚園児達と